

『華々しき一族』や『女の一生』で知られる森本薫。森本戯曲の魅力を探るために、エッセンスが詰まったラジオドラマ3本を課題戯曲として取り上げ、研修セミナーを行います。全8回の研修では、『女の一生』のビデオ上映やトークセッションなどを行い、研修参加者同士で議論しながら、森本薫戯曲を考察します。そして、『薔薇』『記念』『生れた土地』のドラマリーディング&シンポジウムを2日間行います。森本薫が劇作をしていた時代は、十五年戦争(満州事変・日中戦争・太平洋戦争)の時代と重なります。移り変わる世の中で何を見、何を描こうとしていたのか。時代との関わりを見据え、森本薫の魅力に迫ります。

◎日本の近代戯曲研修セミナーin東京◎

森本薫を読む!

全8回の《研修》と2日間の《リーディング&シンポジウム》開催
明治以降の劇作家が新たな演劇を求め、何に挑んだかを探る。

研修日(全8回)

研修の様子を見学できます。また、議論への参加も歓迎します。
料金: 各回500円(テキスト代は別途実費の場合あり) ※協会員は無料

2月7日(金)13:00~17:30 「戯曲に触れる」●1-2教室
まずは課題戯曲を声に出して読んでみることで、作品の言葉に触れると同時に、それぞれが戯曲あるいは作家に対しての課題を持ちよりそれについて議論する。

2月13日(木)13:00~17:30 「作家を知る1」●1-2教室
森本薫の年表を見ながら、森本薫の人生を追いかける。森本薫の文学的資質やその目標を探り、また、時代との関わりの中で、どのような変化が訪れているかを研究する。

2月15日(土)15:00~22:00 「記録映像を見る」●S-1A
トークセッションのあと、『女の一生』のビデオ上映。
15:00~トークセッション『女の一生』を巡って」ゲスト:大笹吉雄(演劇評論家)
17:00~ビデオ上映『女の一生』(文学座)

2月18日(火)17:30~22:00 「作家を知る2」●
二日目の研修から発展した形で、作家研究を行う。

2月25日(火)17:30~22:00 「戯曲を読み込む」●
課題戯曲の精読を行い、戯曲の構造などを分析する。

以下の3日間はこれまでの研修成果をもとに、リーディング発表に向けて研修を重ねる。
3月2日(日)13:00~22:00●1-3教室 / 3月4日(火)17:30~22:00●
3月6日(木)13:00~17:30●1-2教室

●会場=芸能花伝舎 ●会場=未生文庫 ※裏面に詳細記載

ドラマリーディング&シンポジウム

3月10日(月)

19:00~ドラマリーディング

『薔薇』『記念』『生れた土地』

20:20~シンポジウム

「森本薫における『恋愛』とその現在性」

パネラー / 高石宏輔(カリスマナンバ師/カウンセラー)

3月11日(火)

19:00~ドラマリーディング

『薔薇』『記念』『生れた土地』

20:20~シンポジウム

「日本近代演劇における森本薫」

パネラー / 大笹吉雄(演劇評論家)

リーディング演出: 須藤黄英(劇団青年座)、矢野靖人(shelf)

研修参加者: 青井陽治、秋葉舞滝子、大谷賢治郎、春日茉衣、川口典成、川淵優子、黒川逸朗、小林拓生、篠本賢一、千賀ゆう子、中村哮夫、林英樹、由布木一平、他

会場:「劇」小劇場 ※裏面に詳細記載 料金: 各回2000円 ※協会員は無料 ※チケットをご購入の方は、シンポジウムには両日参加可能です。

文化庁委託事業「平成25年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」
主催◆文化庁 / 一般社団法人日本演出者協会 企画制作◆一般社団法人日本演出者協会



一般社団法人
日本演出者協会
JAPAN DIRECTORS ASSOCIATION

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-12-30 芸能花伝舎3F HP→http://jda.jp/
TEL:03-5909-3074/FAX:03-5909-3075 E-mail:j_d_a_info@yahoo.co.jp
宣伝美術/前嶋のの 制作/三村里奈(MRCo.) 総合プロデューサー/川口典成